

## 学習課題(小学校4年生)



### 【国語】

#### ◆「もしものときにそなえよう」を学習します。

- (1) 教科書 105～111 ページを読んで、学習の見通しをもちましょう。  
※「自然災害」にどのようにそなえるといいか、調べたことをもとに自分の考えをまとめ、おうちの人に知らせます。

- (2) どんなどきのそなえについて考えるか、大きなテーマを決めましょう。（「大雨」「地しん」など）



- (3) 決めたテーマの中から、特にくわしく知りたいことを決めます。

- (4) 知りたいことについて、それに合った方法で調べます。気になったことや分かったことを、ノートや学習シート、ふせんやカードなどに書き出しておきましょう。

【調べ方の例】・<sup>ずかん</sup>図鑑や本を読む。・<sup>はいふ</sup>地域で配付される資料を見る。

・インターネットを活用する。・インタビューをする。

※ふせんやカードを活用し、一まいに一つ情報を書いておくと、情報を整理するときに便利です。

※何から調べたのかも忘れずに書きとめておきましょう。

- (5) 調べたことを整理します。教科書9ページ「分ける・くらべる」も参考にしながら、内容ごとに分類しましょう。

※読む人に役立つかどうかも考えながら取り組みましょう。

- (6) 教科書 108～109 ページにある、「北山さん」「木村さん」の文章を読みます。どのような書き方の工夫があるか、共通点やちがいに着目しながら読みましょう。

- (7) (6)で考えたことを生かしながら、自分の考えが伝わるように工夫して文章をノートや取組シートに書きます。

※「初め」「中」「終わり」の組み立てで書きます。

※「初め」と「終わり」には、自分の考えを書きましょう。

※「中」には、理由や例、説明などを内容のまとまりごとにくわしく書きましょう。（自分に合った書き方を選びましょう。）

- (8) 文章の最後に、引用したり参考にしたりした本などを、出典としてまとめましょう。（教科書 109 ページを参考にしましょう。）

(9) 書いた文章を読み返しましょう。（声に出して読み、読みづらいところはなにかも<sup>たし</sup>確かめましょう。）

【チェックポイント】・引用した部分の数字や言葉は正しいか。

- ・言葉と言葉、文と文のつながりは正しいか。
- ・文末の書き方はそろっているか。

(10) 完成した文章をおうちの人に読んでもらいましょう。

※感想も聞いて、自分の考えが伝わっているか<sup>たし</sup>確かめましょう。

◆教科書（下）117～118 ページで学習する漢字（治～功まで）をノートに練習します。（読み方や書き順は、教科書 160 ページにのっています。）

### 【書写】

◆「平がなの筆使い」について学習します。

(1) 平がなの「結び」には、「横結び」と「たて結び」があります。

教科書 19 ページの「はす」を、すみのついていない筆でなぞり、「結び」で穂先がどこを通るか<sup>ほさき</sup>たしかめましょう。

※教科書 18 ページの写真もよく見て参考にしましょう。

(2) 「横結び」と「たて結び」の形をたしかめ、毛筆で「はす」を書きましょう。

※毛筆が難しい場合は、こう筆で書きましょう。

(3) 教科書 28 ページ下段を参考にしながら、「結び」に気をつけてこう筆で書きましょう。

◆「文字の配列」について学習します。

(1) 教科書 20 ページを見ながら、ノートを読みやすく書くためのポイントについて考えましょう。

(2) 教科書 21 ページを見ます。「漢字は大きく、平がなは小さく」のポイントに気をつけながら、教科書に『運転手の松井さん』と書きこみましょう。

(3) 教科書 22 ページを見ます。「行の中心と字間をそろえる」というポイントに気をつけながら、教科書に『「いいえ、夏みかんですよ。」』と書きこみましょう。

(4) 教科書 23 ページを見て、横書きのノートを読みやすく書くためのポイントをたしかめましょう。

※ふだん使っている自分のノートを見て、文字の配列に気をつけて書いているかたしかめましょう。  
学習したことを、今後の生活で生かしていけるといいですね。



**<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。**

- ・「もしものときにそなえよう」の学習では、自分が決めたテーマについて情報を集めます。本やインターネット、地域の資料など必要に応じて活用し、可能な範囲で取り組んでください。お子さんの相談にのっていただけると幸いです。
- ・伝えたいことが読み手に伝わっているか、読み手の感想から考えることも、学習のねらいの一つとなっています。文章を読み、ぜひ感想を伝えてあげてください。
- ・書写については、可能であれば、二次元バーコードを読み取ると動画で筆の運びなどを視聴することができますので、見せてあげてください。
- ・半紙や墨など習字道具の用意が難しい場合は、硬筆の学習に取り組んでください。